

今月は、不思議な世界観が癖になりそうな絵本をご紹介します。

『スモンスモン』

ソーニャ・ダノウスキ／文・絵、新本史斉／訳 岩波書店 2019年 1800円(税別)

<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年★★★★ 小中学年★★★★ 小高学年★★★★ 中学生★☆☆
高校★☆☆ 一般★☆☆ (★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

ゴンゴン星に住んでいるスモンスモンは、残り1個になったロンロンをオンオンの隣に
ヨンヨンでつるすと、トントんで川を下っていきました。大きなポンポンのそばでヨンヨ
ンがのび、ロンロンがたくさん実っているのを見つけたスモンスモンは、トントンいっば
いにロンロンを詰め込みましたが、帰り道の途中で、ゾンゾンにうっかり落ちてしまいま
した！

不思議な生きものたちが住む世界が、少し奇妙だけれど、よく見ると愛嬌のある独特な絵と、
ほぼオノマトペで構成された文章によって描かれています。

<子どもに手渡す時のポイント>

初見では、大混乱かもしれませんが、それもこの絵本の面白い所。

「ロンロンって何？どっちがオンオン？こっちがヨンヨン？さっきは何だっけ？」とページを行き
つ戻りつ、謎の単語を解読するもよし、意味はさておき、まるで早口言葉のようなリズムカルな文
章を声に出して読む楽しさを味わうもよし。それぞれの方法で、楽しく読んでいる内に、オンオン
やヨンヨンなど、謎の単語の区別もつくようになるでしょう。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手にとってみて下さい。